



SSKP

つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1997年9月号
(No.15)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 0427(96)8468

待つてましたア～
ハンディを持つ子どもたちは、
不思議なことにブランコが大好き。
だからつくしんぼにブランコが欲し
が欲しかった……。
今まで一人乗りの木の枝ブランコ（ちょっと危険だつたりするのが魅力）はあつたのですが、みんなで乗れるブランコが欲しかった……。
そんな願いがやつとかないました。夏休みには間に合いませんでしたが、九月に入り、待望の八人で乗れる大型ブランコがやっと完成したのです。

みんなで乗れる!!
みんなで乗れる!!
九月六日に除幕式を行いました。とはいっても、幕を外すと

た。とほり、ブランコを包装してあつたビニールを破り取つただけでしたけど。

「だけど子どもたち、遊べるかなあ？」

などまったくのとりこし苦労で

した。みんな大喜びで乗ること乗ること。友達同士で遊ぶのが

苦手が子ども達が一緒になつて乗っている光景には、なんとも言えない嬉しさがこみあげてきます。

縦に大勢で乗れるブランコはさつそく……予想は出来ました
が……電車と化しました。
「次の駅は、町田、町田、
お乗り遅れのないように！」

ブランコがやつてきた！

やお祭りを開くと
大勢の方にいらして頂けます。そ

道行く人もビックリ!
西側の通りのすぐ横にブランコを設置したため、道行く人からはフェンスごしに丸見え

えです。

「なんなの、この家？普通の家庭にこんな大きなブランコがあるなんて……」

偶然この道を通りかかり、

これが障害児のための施設だつ

てことを知らない人々は、すべり台

と砂場と……なんて贅沢です

けど、夢はふくらみます。

おつと、その前に欲しいの

は、やっぱり補助金です。

専任の職員を置くことがで

きて、親以外の方たちと子どもたちが一緒に活動できる環

境を早く整えたいと毎日頑

張り切っています。

おつと、その前に欲しいの

は、やっぱり補助金です。

専任の職員を置くことがで

きて、親以外の方たちと子どもたちが一緒に活動できる環

境を早く整えたいと毎日頑

れだけつくしんぼの存在が地域に浸透してきていることの証しのような気がして、私は嬉しかったりしています。

賛助会員入会・更新

ありがとうございました

岡村様、山下様、岡様、森様、

神長様、清水様、永田様、境様、

林様、松浦様、中西様

ご寄付&ボランティア

ありがとうございました

高尾様、志村様、田代様、坂井様、箱崎様、高倉様、林様、羽良様、篠原様、山岸様、藤元様、佐藤様、山下様、沢木様、山田様、通所施設結構、あじさい共

同作業所様、東京都障害者作業所連絡会様

（8月）



夏休みがあわつて

夏休みの期間中に、障害児

のあ母さん方から何本かの電

話を頂きました。

「つくしんぼさんでウチの子

も預かって頂けないものでしょ

うか?……」

その度に、私たちはこう答

えます。しかし、しかしありませんでした。

「すみません。預かる体制が出来ていません。親たちが集まつ

いらないんです。親たちが集まつ

て子どもの面倒見てるんです。

もちろんお母さんがご一緒で

つくしんぼは、放課後活動

の場所としてだけではなく、一人

で外出できる健常児の親です

らまいましてしまつのですから、

これはもう切実です。

つくしんぼは、放課後活動

の場所としてだけではなく、長期休暇にも対応していける

施設にと考えています。

しかし、たとえ補助金が貰えたにせよ、つくしんぼたつた一ヵ所だけでは人員的な限界はあつという間です。

つくしんぼのような場所が

あちこちにできてくれたらいいんだけどなあ。

おつと、夏バテ気味の親の

愚痴でスミマセン……。



SSKP

つくつく通信

「つくしんぼ」はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



つくしんぼ 交遊録

足を向けて寝られません

清水 陽子

その言葉を忠実に受けとめるのなら、
はてさてどっちを向いても寝られません。

娘の知佳は生後2ヵ月半の時に、1日
に数回も起きた発作のため、発達に遅れ
があります。その時からの長いおつき合
いが始まった病院のドクター、看護婦さ
ん。脳波室のお姉さん。そして1歳から
入園させて頂いたすみれ教室で出会えた
先生。家族ぐるみの友達。つくしんぼの
素敵なみんなと知り合えたのもすみれ教
室のおかげです。なにかと頼りにしてま
うご近所の方。本当に沢山の人ともよい
出会いに恵まれ、支えられ、可愛がって
貰っています。母娘共々、感謝!!

今夏、知佳は初めて（入院を除いて）
家族と離れ、幼稚園のお泊まり会をさせ
て貰いました。私はどーなることかと、
色々な心配がありました。正直言うと、
参加してもいいのかしら？ という思い
も……。

でも明るく元気いっぱい、そして優
しさのあふれる先生方は、何の迷いもなく
「知佳ちゃんの好きなオモチャやタオル
など何でも持つて来て下さい。何でも心
配なことは当日メモして下されば、あと
は私たちがやりますので」とおっしゃつ
てくれたのです。

「変装して遠くからそっと見ていて下さ
い」と言わされたらそうしよう……なんて、
ちょっとバカげた想像までしていた私だつ
たのに……。

「知佳の好きなオモチャ……う~ん、お
気に入りのどんぐりのビデオがあるけれ
ど、そんなの大好きな幼稚園やお友達が
いるのだからいるわ!!」心配ごとは?

と考えてみたけれど、本当は知佳がど
んなにか喜んでキャンプファイヤー、花
火、映写、と楽しそうにしてる顔をチラッ
とでも見てみたい、という思いだけです。

結局、特別にお願いしたのは、朝夕のお

つくしんぼは、月曜日か
ら土曜日までの午後1時
から5時まで開いてます。

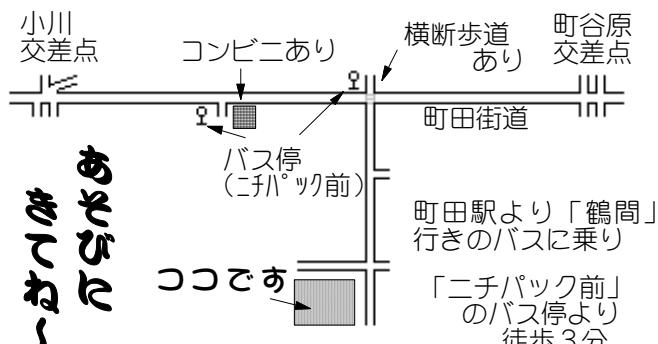
クスリだけ。

そして翌朝のお迎えに、身体じゅうか
ら溢れる“楽しかったよ～”と、ニッコ
ニコの笑顔で「アハハハ」と抱きついて
きた娘。先生はさぞお疲れでしょうに、
いつもの笑顔で「ずっとご機嫌でしたよ」と
娘の様子をいろいろ教えて下さいました。

その時に、すみれを卒園し幼稚園に入
園するにあたって親身になって頂いたす
みれの先生の言葉を思い出しました。
「うちの子はあれも出来ません。これも
ダメです。でもお願いします。それでは
園に対しても子どもにも失礼なんですよ。
子どもの出来ること、好きなこと、喜ぶ
こと、少し手を貸せばこんなこともできる
んですよ、とたくさんの方の良い面を伝え
てあげて下さい」と。

子どもの自立を望んでいたながら、本当
は子離れ出来ていないのは私の方だった
のです。まわりのみんなに暖かく支えて
貰いながら、ゆっくり成長していく娘と、
そのお蔭で広がった出会いの中で、今日
ものんびりと私は楽しく生活しています。
いつの日か、そのご恩を少しでもお返し
出来ることを願いながら。

♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

発行所

身東
体京
障都
害世
者田
団谷
体区
定砧
期6
刊1
行26
協1
会21
定価
50円

編集後記

つくしんぼは補助金も貰つ
ていないし、私自身が我が
家の生活費を稼がねばなら
ないという現実もあり……。
町田作業所連盟の事務局
の仕事は辞退させて頂こう
と思っていたのですが……。
「つくしんぼに今後の町
田での新規施設づくりの未
来がかかるついているのだから、
一緒に頑張って欲しい」

そう言われて、断りきれな
くなってしまい……。
結局引き受けさせて貰う
ことになりました。
“つくしんぼが補助金を貰
えるか否か”が、つくし
んぼだけの問題ではないなん
て、そこまでは考えてもい
ませんでした。
でも私などで役に立てる
のでしょうか？ 足手ま
といにならなければいいの
だけ……。

8月30日(土)に市民ホールで
行われたアニメ「どんぐりの家」
の映画会には1200人を超
える方にいらして頂き、
お蔭様で大成功に終わる
ことができました。
赤字が出たらどうしよ
う、とひそかに心配して

いたのですが……なんとか無事黒
字となり、実行委員会のメンバ
ーもホッと胸をなで降ろして
いるところだったりしてい
ます。
来場頂いたみなさん、本
当にどうもありがとうございました。



フリースペースつくしんぼ
賛助会ご入会のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283

加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

~この通信を掲示、あるいは置かせて頂けるお店や施設等を探しています。よろしかったらご連絡下さい~